

東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査の結果について

体育的行事委員会

今年度、実施しました「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」（東京都統一体力テスト）の結果が出ましたのでご報告いたします。本校では、新型コロナウィルス感染症予防の観点から、児童同士が近距離となる「上体起こし」については、肋木を使って児童が向かい合わないようにして実施しました。また、体育館で行っていた「20mシャトルラン」は、今年度も校庭での実施をしました。

以下の資料は、

①合計得点の全国の平均と東京都の平均との比較です。

②体力テストの項目ごとに東京都の平均を50としたときの第六小学校の数値（学年男女別）です。

①から、1～4年男子と1年女子は、東京都の平均と比べ、やや低い結果となったことが分かります。5、6年男子と2～6年女子は、東京都の平均と比べ、高い結果となりました。また、4年女子と5年男子は、全国平均・東京都平均よりも高い結果が出ていることが分かります。これからも、どの学年も東京都の平均に近付くまたは上回ることを目標に指導していきます。

②からは、「握力」で1年、3年、4年女子、5年、6年は、東京都の平均以上の結果が出たことが分かりました。鉄棒などの固定遊具を使った様々な運動で握る力が高まっている様子がうかがえます。昨年度実施しなかった「上体起こし」では、東京都の平均を上回る学年が多く、筋力を高める運動に取り組んでいる成果が見られます。

「立ち幅跳び」については、5年男子以外、東京都の平均を下回っている傾向にあります。2、3学期取り組んでいる「なわとび週間」を活用して縄跳びに取り組み、瞬発力や跳躍力を付けていくように指導していきます。また、「20mシャトルラン」については、1年と4年女子、5年男子以外は東京都の平均に比べ、低い結果でした。持久走や縄跳びなど、長時間粘り強く続けていく運動を体育等で取り入れ、持久力を高めるようにしていきます。

この結果から、本校の児童には瞬発力や跳躍力、持久力が課題であると言えます。引き続き、全校で縄跳びや持久走に取り組み、瞬発力や持久力等を伸ばしていきたいと考えています。また、外遊びを積極的に行えるよう呼びかけるとともに、日頃の授業でも運動量の確保を意識して、児童の体力向上に励んでいきます。

①【合計得点の全国の平均と東京都の平均との比較】

体力合計点	1年男子	2年男子	3年男子	4年男子	5年男子	6年男子
第六小平均	27.4	34.4	42.0	47.2	◎57.1	○60.5
東京都平均	29.2	36.2	42.1	47.9	53.3	59.0
東京都との差	-1.8	-1.8	-0.1	-0.7	+3.8	+1.5
全国平均	30.4	37.9	44.8	50.3	55.6	61.5

体力合計点	1年女子	2年女子	3年女子	4年女子	5年女子	6年女子
第六小平均	28.1	○37.0	○43.1	◎52.1	○55.7	○62.0
東京都平均	29.3	36.7	42.7	49.0	55.0	60.0
東京都との差	-1.2	+0.3	+0.4	+3.1	+0.7	+2.0
全国平均	30.2	37.8	44.4	50.9	57.1	62.1

◎全国と東京都の平均をいずれも上回っているもの

○東京都の平均を上回っているもの

②【東京都の平均を 50 としたときの第六小学校の数値 (学年男女別)】

